

令和5年度1月 定例教育委員会会議録

令和5年1月17日（火）

山梨市教育委員会

令和5年度1月 定例教育委員会 議事録

令和5年1月17日(火) 午前10時30分から、山梨市役所401会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 前回議事録署名
- 4 協議事項
  - (1) 二十歳のつどい 来年度の実施に向けて
  - (2) 令和5年度当初予算市長査定に向けて
  - (3) 山梨市教師力向上プロジェクト2023及び特別支援教育の充実に向けた通級指導教室の増設について
  - (4) その他
- 5 承認事項
  - (1) 市指定史跡「窪八幡神社境内」の現状変更について
- 6 報告事項
- 7 連絡事項
- 8 閉会

○出席者

教育長	嶋崎 修
教育長職務代理者	窪田 新治
教育委員	武井 茂
教育委員	矢野 眞由美
教育委員	天野 有紀

○事務局職員出席者

学校教育課 課長	磯村 賢一
指導主事	小串 吾郎
学校教育担当リーダー	星野 正裕
学校総務担当リーダー	小池 かおり
学校総務担当(議事録作成者)	小田切 咲紀
生涯学習課 課長	角田 弘樹
生涯学習担当リーダー	根津 道仁

## 4 協議事項の内容

### 教育長

議事に入る。(1) 二十歳のつどいについて、事務局から説明をお願いする。

生涯学習課 角田課長 資料に基づき説明

- ・今年の出席者数は286名、名簿登録者数に対する出席率は77.9%だった。
- ・本市は座席を一席ずつ空けて開催したが、空けずに実施した自治体もある。
- ・来年度どのような開催方法を取るのがよいか。

### 教育長

ニュースを見ると、いくつかの市では座席を開放して会場の収容率100%の状態で行っていたようだ。また、一部制で実施した自治体も結構あったと聞く。本市の対応は慎重であるが他の市町村より遅れているとも言える。来年のコロナウイルスの状況はわからないが、インフルエンザと同等の扱いになるかもしれないことも踏まえ、事務局は一部制で行いたいとの提案だがいかがか。

### 委員

異議なし。

### 教育長

また、来賓の招待者数について、今までは40名近く呼んでいたが、主役は二十歳の新成人であり、来年も今年と同程度に絞りたい。いかがか。

### 委員

異議なし。

### 教育長

時間や内容はどうか。当事者が実行委員であればイベント的なものがあるが、市が主体となると挨拶もあり、あまり時間を長くしてもよくないだろうということで今回のような形になる。来年も同じような形式でよいか。

### 委員

異議なし。

### 教育長

コロナが収まった場合写真撮影に委員も参加するのか。

生涯学習課 根津リーダー

今までは区長や教育委員の皆様に加わっていただいていたが、今後については検討したい。

教育長

二部制だったこともあり写真撮影はそれぞれ一時間程度かかった。

窪田職務代理

写真撮影や来賓については、コロナをきっかけにできるだけ整理というか絞っても良いと思う。今回の式くらい少なくとも良いと思った。確かに寂しさを感じる人もいるかもしれないが、壇上に知らないおじさん達が並んでも若い人にはそんなに感じることはない。地区によっては午前中に地区の成人式をやって、区の役員が全員出席している所もある。区長さん方がまた午後も出席するのは結構大変だろう。挨拶も含め変えていくのも時代だと思う。

教育長

次に(2)令和5年度当初予算市長査定に向けて、事務局から説明をお願いする。

学校教育課 磯村課長、生涯学習課 角田課長 資料に基づき説明

教育長

次に(3)山梨市教師力向上プロジェクト2023及び特別支援教育の充実に向けた通級指導教室の増設について、説明する。

教育長 資料に基づき説明

- ・文科省のリーディングDXスクール事業や小学校英語教育特区を利用して、これからの教育に必要なICTや英語を核に、教師の資質の向上・力量形成を目指す。センター校の実践・研究を中学校区の小学校で共有し中学校進学時の格差をなくす。
- ・日下部小と北中に設置されている通級指導教室を、南中学区の小中学校にそれぞれ増設することを検討している。

天野委員

通級指導教室の増設について、必要としている子どもたちが多くいるため、ありがたいと思う。具体的には担当の学校に何人の先生が配置されることになるのか。

教育長

13名の希望があると1名配置できる。昨日聞いたところでは加納岩小で21名ほどの希望があるので他の小学校の希望者数と合わせれば2名の配置が見込めると思っている。現状で遠距離のため保護者の送迎ができない家庭でも、中学校区内であれば送迎できる場合があると思う。いずれは笛川学区にも配置したい。日下部

小の通級指導教室はこれ以上利用が増えると教室のスペースがなくなりそうであり、北中については現在も南中に訪問指導をしているため、それぞれ分けて配置できれば良い。

武井委員

通級指導教室について、人的な確保ができれば良いことだと思う。どの学校に配置するにせよ学校現場としては人的増加につながるものでありがたいだろう。

教師力向上プロジェクトは良いと思う。こういう事業は補助金が入ることで教材の充実や内容の幅が広がる。また、今までは指定校だけがクローズアップされていたので、協力校も含めた中学校区で進めるのは非常に良いと思う。ただ、あまり無理して進めず、ゆっくり進むようにしてほしい。先生方がこういう形の中でいろいろな面でプラスになったという実感を持てれば良いが、多忙化の中で負担になって教師がさらに嫌になってしまうと良くない。教育長から学校によく趣旨を話して、あまり負担にならないよう進めてほしい。そして、一番大切なのが、指定が終わった後も市が財政支援を継続していくことだ。市も一緒になって取り組んでほしい。

教育長

文科省は普段やっていることを提案してほしいとの趣旨を明記しており、極端に何かを開催するといった趣旨はないようだ。ICT と英語はどちらも今後必要になるものであり、指定を受けている期間は文科省や県の指導が優先的に来るメリットがある。

矢野委員

リーディング DX 事業について、他の学校の例だが、毎日タブレットを持ち帰って課題の提出をネット上で行うことで、苦手な子が早く終わった子のアップした内容を参考にして課題に取り組めるようになったという話を聞いた。友達の取り組みを参考にすることで良い相乗効果が生まれたとのことだ。また、忙しくて授業参観や個人面談に来られなかった保護者にタブレットで撮影した子どもの様子を伝えてオンラインで話し合いをしたり、道徳の授業で一人の先生の授業を複数の教室で流したりすることで、先生の負担が減って楽になったという話も聞いた。本市でもぜひとも活用してほしい。

教育長

クラウド環境が整ってきたことで、できることが増えると思う。リーディング DX 事業は予算的には100万円となり、県内他市も指定校に応募している。今後の状況がわかり次第報告する。

教育長

次に（４）その他、何かあるか。

事務局

なし。

教育長

以上で議事を終了する。

議事終了

## 5 承認事項

(1) 市指定史跡「窪八幡神社境内」の現状変更について

生涯学習課 角田課長 説明

・承認